

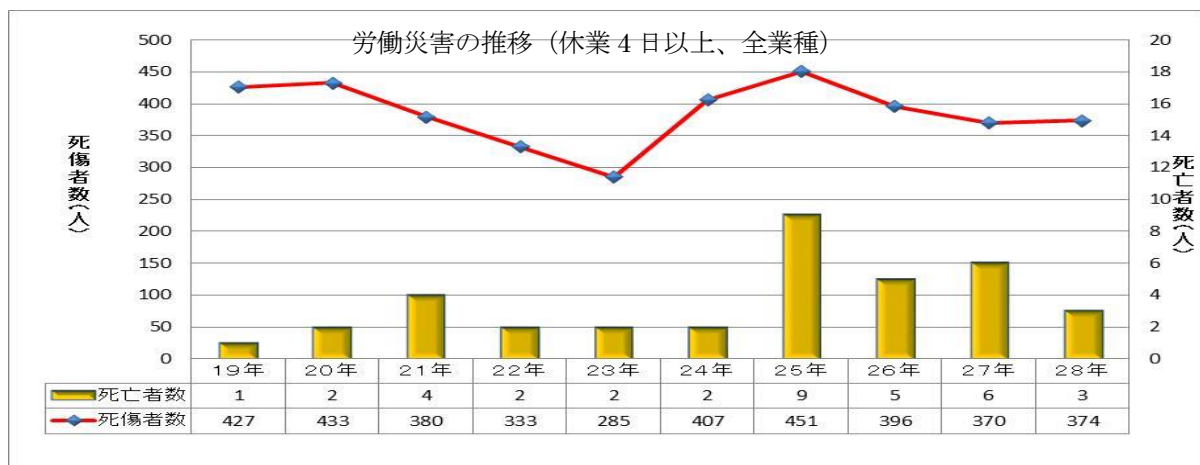
労働災害発生状況【平成28年】

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年		増減の状況 (対前年比)		平成29年 (4月末現在)
	死傷(死亡)	死傷(死亡)	死傷(死亡)	死傷(死亡)	構成比(%)	死傷者数	増減率(%)	死傷(死亡)
全産業	451 (9)	396 (5)	370 (6)	374(3)	100.0	4	1.1	104(2)
製造業	122 (2)	104	98(1)	116(1)	31.0	18	18.4	29
食料品製造業	61	60	49	76(1)	20.3	27	55.1	17
水産食料品	47	48	41	65(1)	17.4	24	58.5	15
建設業	116 (4)	106 (3)	106 (3)	105(2)	28.1	-1	-0.9	34
土木工事業	32 (2)	41 (2)	40(1)	42(2)	11.2	2	5.0	14
建築工事業	65 (2)	50 (1)	52 (2)	49	13.1	-3	-5.8	20
その他の建設業	19	15	14	14	3.7	—	—	—
運輸交通業	32 (1)	39 (1)	21	25	6.7	4	19.0	9(1)
商業	41	40	36	43	11.5	7	19.4	10
上記以外の業種	140 (2)	107 (1)	109(2)	85	31.0	-24	34.6	22 (1)

平成28年の労働災害が増加！

1. 概要

平成28年(1月～12月)の休業4日以上死傷者数は374人で平成27年(370人)と比べ4人(1.1%)増となり、3年ぶりに増加しました。また、死亡災害は、3人で前年より3人減少しました。



2. 災害の多い業種および災害の傾向

① 食料品製造業

食料品製造業の災害を「事故の型」別にみると、食品加工機械やベルトコンベヤー等への「はさまれ・巻き込まれ」災害が24人(31.6%)で最も多く、通路等での「転倒」災害が20人(26.3%)、包丁等による「切れ・こすれ」災害が9人(11.8%)となっています。

② 建設業

建設業の災害を「事故の型」別にみると、高所からの「墜落・転落」災害が24人(22.9%)で最も多く、建設機械等への「はさまれ・巻き込まれ」災害が17人(16.2%)となっています。

3. 死亡災害の概要

死亡災害の内容については、水産食料品製造工場で冷凍庫の扉に挟まれた災害が1人、建設現場で逸走した車両系建設機械(重機)に轢かれた災害が2人発生しています。

STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン

—職場における熱中症死亡ゼロを目指して—

厚生労働省では、労働災害防止団体との連携の下、職場における熱中症の予防のため「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」を展開し、重点的な取組を進めています。各事業場においては、事業者、労働者が協力して、熱中症防止への取組を進めましょう！

●実施期間

平成 29年 5月 1日 から 9月 30日 まで 準備期間 4月、重点取組期間 7月

H29.4月 準備期間	5月	6月	7月 重点取組期間	8月	9月
----------------	----	----	--------------	----	----

本期間(5月から9月)中に実施すべき事項

WBGT値の評価結果に基づき、労働衛生の3管理を進めましょう。

●作業環境管理

➢ **WBGT値(暑さ指数)の低減等** 準備期間中に検討した対策を実施しましょう。

➢ **休憩場所の整備等** 休憩場所には、氷、冷たいおしぼり、水風呂、シャワー等の身体を適度に冷やすことのできる物品及び設備を設けましょう。また、水分及び塩分の補給を定期的かつ容易に行えることができるよう飲料水、スポーツドリンク等の備付け等を行いましょ。



●作業管理

➢ **作業時間の短縮等** WBGT基準値を大幅に超える場合は、原則として作業を中止しましょう。WBGT基準値を大幅に超える場所で、やむを得ず作業を行う場合は、次に留意して作業を行いましょ。

- ①単独作業を控え、休憩時間を長めに設定する。
- ②作業中は心拍数、体温及び尿の回数・色等の身体状況、水分及び塩分の摂取状況を頻繁に確認する。



➢ **熱への順化** 7日以上かけて熱へのばく露時間を次第に長くしましょ。夏季休暇などの後も同様に順化期間が必要です。

➢ **水分及び塩分の摂取** 定期的に水分、塩分を取りましょ。

➢ **服装等** 準備期間中に検討した服装を着用しましょ。なお、次の衣類を着用している場合はWBGT基準値に下の補正值を加える必要があります。

衣類の種類	WBGT値に加えるべき補正值	衣類の種類	WBGT値に加えるべき補正值
作業服(長そでシャツ・ズボン)	0	SMSポリプロピレン製つなぎ服	0.5
布(織物)製つなぎ服	0	ポリオレフィン布製つなぎ服	1
二層の布(織物)製服	3	限定用途の蒸気不浸透性つなぎ服	11

●健康管理

➢ **健康診断結果に基づく対応等** ①糖尿病、②高血圧症、③心疾患、④腎不全等の持病がある労働者は、医師の意見を聞いて配慮をしましょ。

➢ **日常の健康管理等** 前日の飲みすぎなどないようにしましょ。当日の朝食はしっかり取りましょ。



➢ **労働者の健康状態の確認** 管理者は作業開始前や作業中の巡視で労働者の健康状態を把握しましょ。複数作業では労働者同士がお互いの様子に注意しましょ。



職場における熱中症による死傷者数(休業4日以上)は、平成22年以降毎年400人を超えています！

左記の事項のほか以下の事項を実施しましょ。

●労働衛生教育

管理者、雇入れ時・新規入場時の労働者に対する適切な教育を実施しましょ。(教育内容は厚生労働省HPに掲載)

●異常時の措置

異常時は体温を測定し、平熱に下がるまで一人にしましょ。

●熱中症予防管理者の業務等

熱中症予防のための管理体制を確立しましょ。(同管理者の実施業務：WBGT値低減対策実施状況確認、熱順化状況確認、労働者の体調確認、WBGT値測定とその結果に応じた作業中止・中断等の指示、水分・塩分摂取状況確認)

転倒災害を防止しよう

※ 業種にかかわらず発生し、骨折等の重傷を負うおそれがある「転倒災害」を防止することは大変重要です！

4S (整理・整頓・清掃・清潔)	転倒しにくい作業方法 「あせらない 急ぐときほど 落ち着いて」	その他の対策
<ul style="list-style-type: none"> ・歩行場所に物を放置しない ・床面の汚れ(水、油、粉など)を取り除く ・床面の凹凸、段差などの解消 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間に余裕を持って行動 ・滑りやすい場所では小さな歩幅で歩行 ・足元が見えにくい状態で作業しない 	<ul style="list-style-type: none"> ・作業に適した靴の着用 ・職場の危険マップの作成による危険情報の共有 ・転倒危険場所にステッカーなどで注意喚起

発行：石巻労働基準監督署 (TEL：0225-22-3365) 〒986-0832 石巻市泉町4-1-18 (ハローワーク石巻と同じ合同庁舎)

労働条件や安全衛生の確保・改善、労災補償等についてご不明な点やお悩みのことのことがあれば、お気軽に御相談ください。

労働条件関係は方面、労働災害防止・健康確保対策関係は安全衛生課、労働保険料・労災保険関係は労災課まで。